

次世代農業のモデルになりたい。

山尾 武彦
鳥取市気高町

子どもたちが、将来農業を目指したり、後を継いでもらえるような、農業の経営スタイルを確立していきたい。



就農8年目の平成28年に父から経営を引き継ぎ、認定農業者となり、周辺農地を集約し、経営の規模拡大・省力化を図っています。

水稲では「鉄コーティング湛水直播栽培」という農法を取り入れ、育苗作業・苗運搬作業を不要とするとともに、「高密度苗移植栽培」を実施し、苗箱の数を減らすことによる作業時間の短縮、低コストな農業に取り組んでいます。

アスパラガスでは拍動灌水による灌水労力の削減、雨よけ栽培による病気の軽減、60cmの高畝栽培による管理作業の軽労化などに取り組んでいます。

また、若手農業者の集まりである「アケシの会」の会長として会の運営に携わっています。